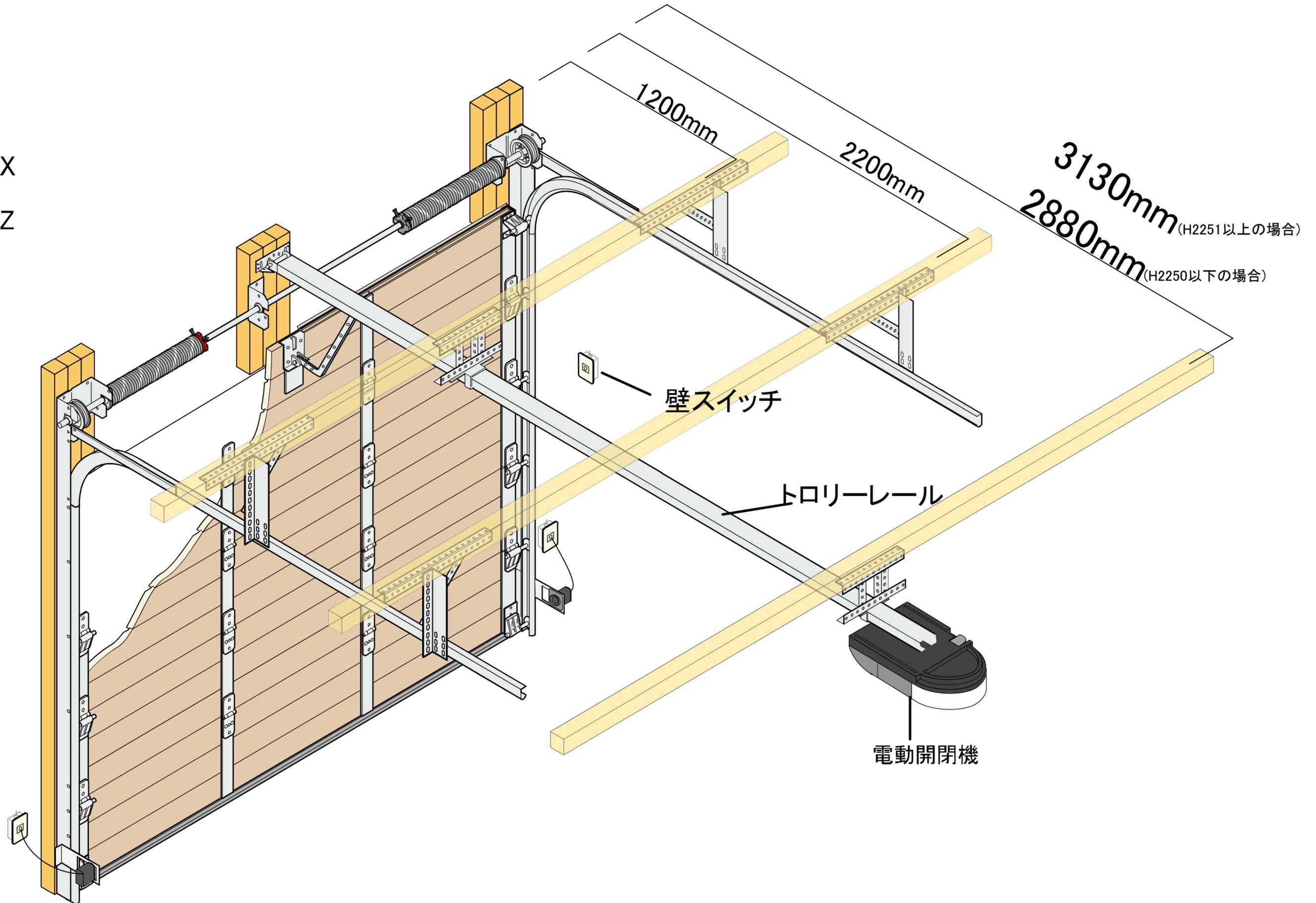
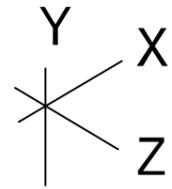


ガレージドア施エイメージ図

ウッドソリッド・TOKYOシャッター 共通



木製オーバードア施工前工事資料
1. 取り付けに必要な最低スペースについて

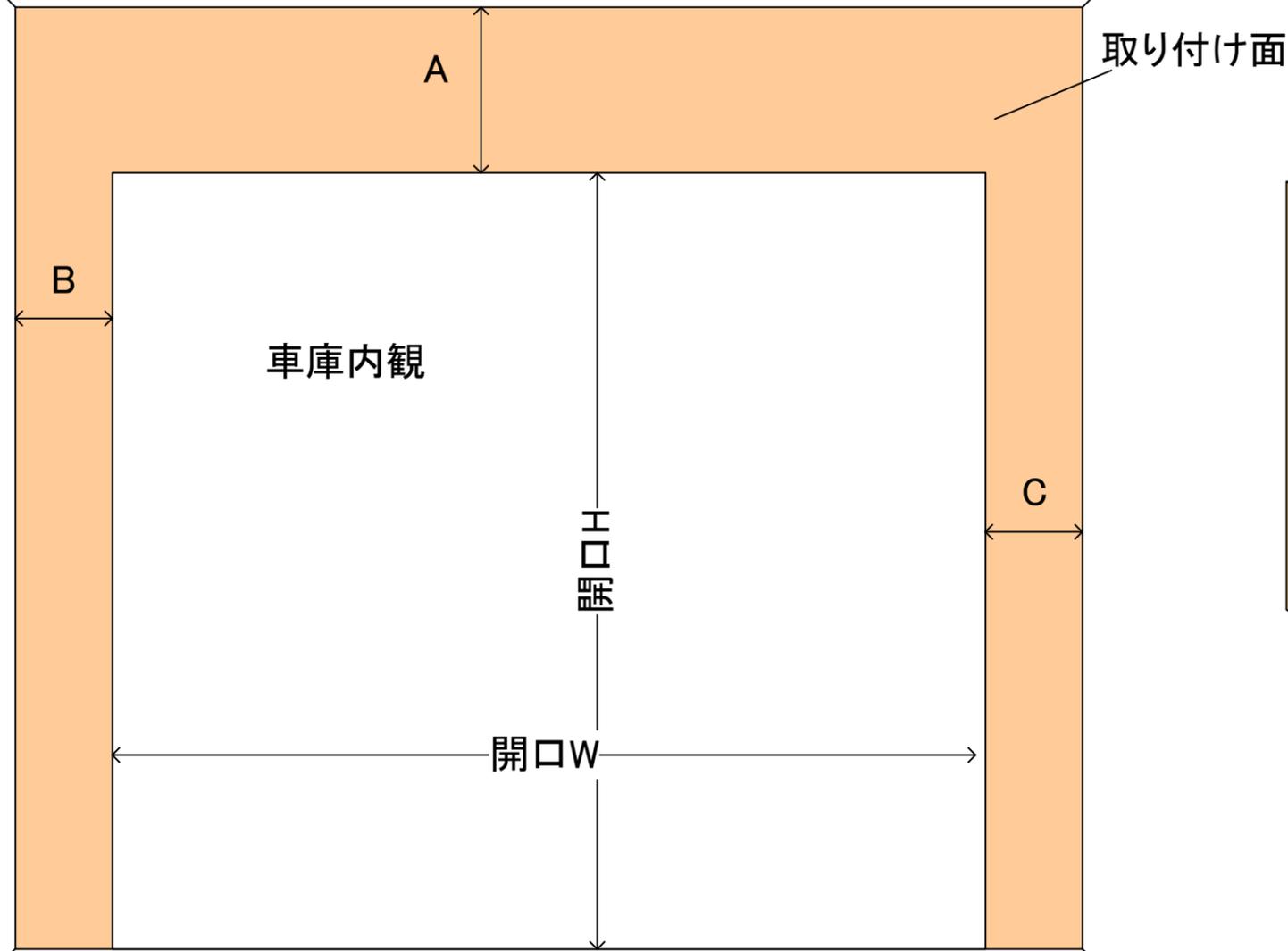


図1

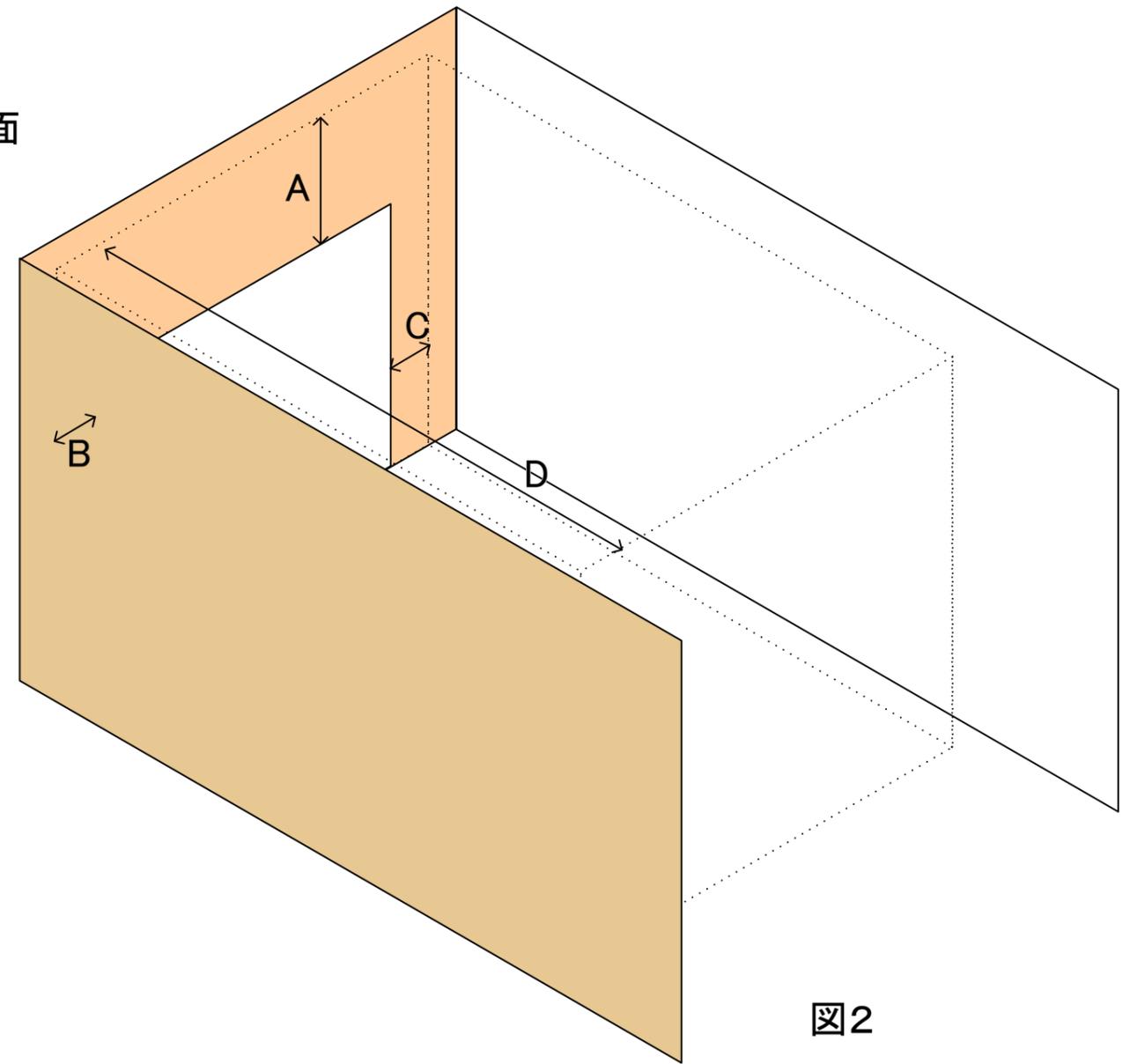


図2

A 必要最低ヘッドルーム
スタンダード:350mm
ローヘッド:250mm

B 必要最低左サイドルーム
90mm以上

C 必要最低右サイドルーム
90mm以上

D 必要最低奥行き
開口H2250以下の場合:3320mm
開口H2251~2500の場合:3570mm

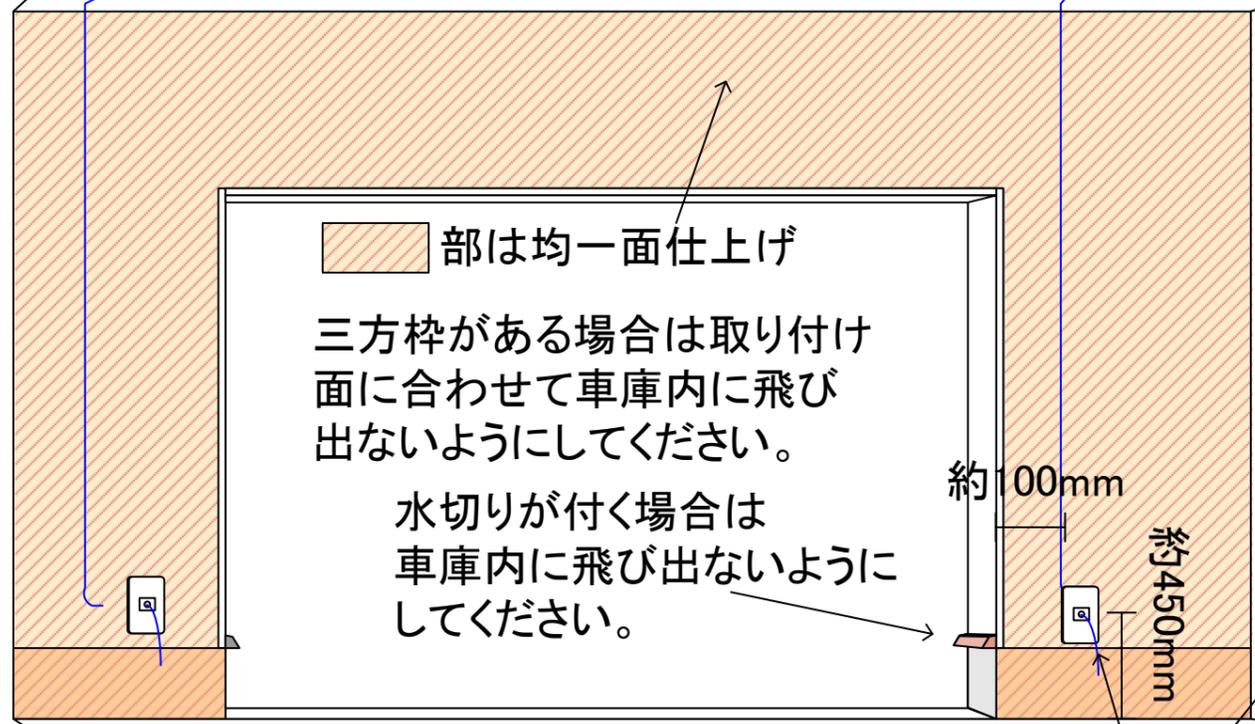
- ・必要最低寸による施工は躯体精度が悪い場合納まらない場合がありますので、余裕を持った設計を推奨いたします。
※スペースが大きい分には問題ありません
- ・図2の点線内に障害物がある場合納まらない場合があります。
※よくある障害物:照明・パイプ・棚・天井縁のダイワ・巾木・サッシ枠・車庫側に開く扉等
- ・取り付け面は均一面として下さい。
※基礎や三方枠、水切りが取り付け面の壁よりも内側(車庫内側)に出ているとレールが付けられません。

オーバードア施工前工事資料

2-1. 取付面の仕上がりについて

取付面(斜線部)は段差がない均一面に仕上げてください。

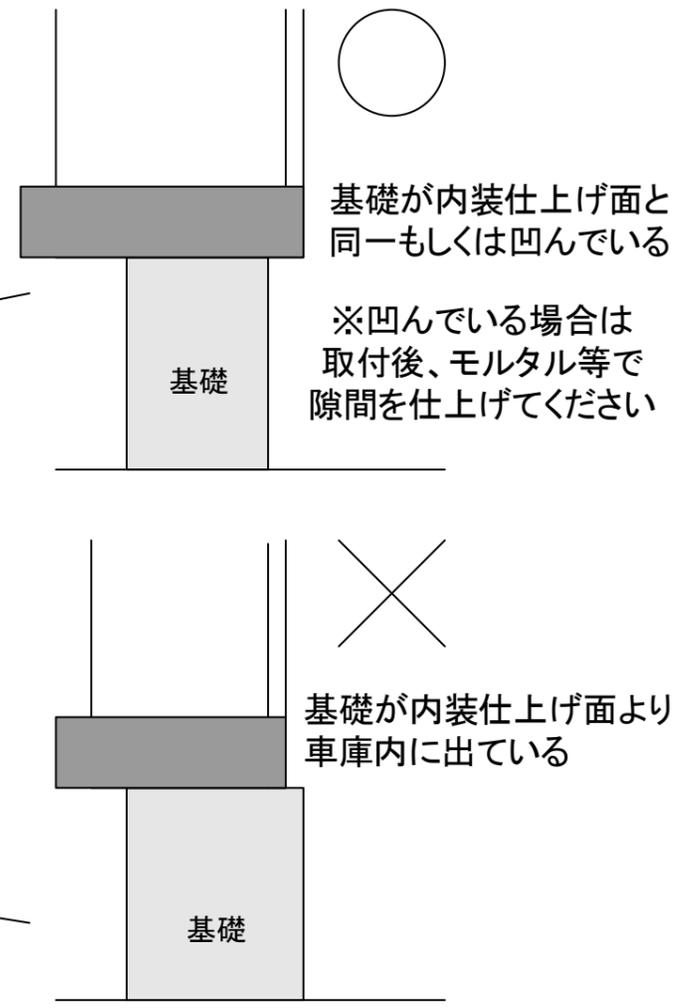
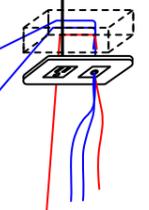
天井に照明などがつく場合は、場所、高さ等を弊社までご確認ください。



袖壁が小さい時は壁側につけます。

壁スイッチBOX
高さ約1300mm

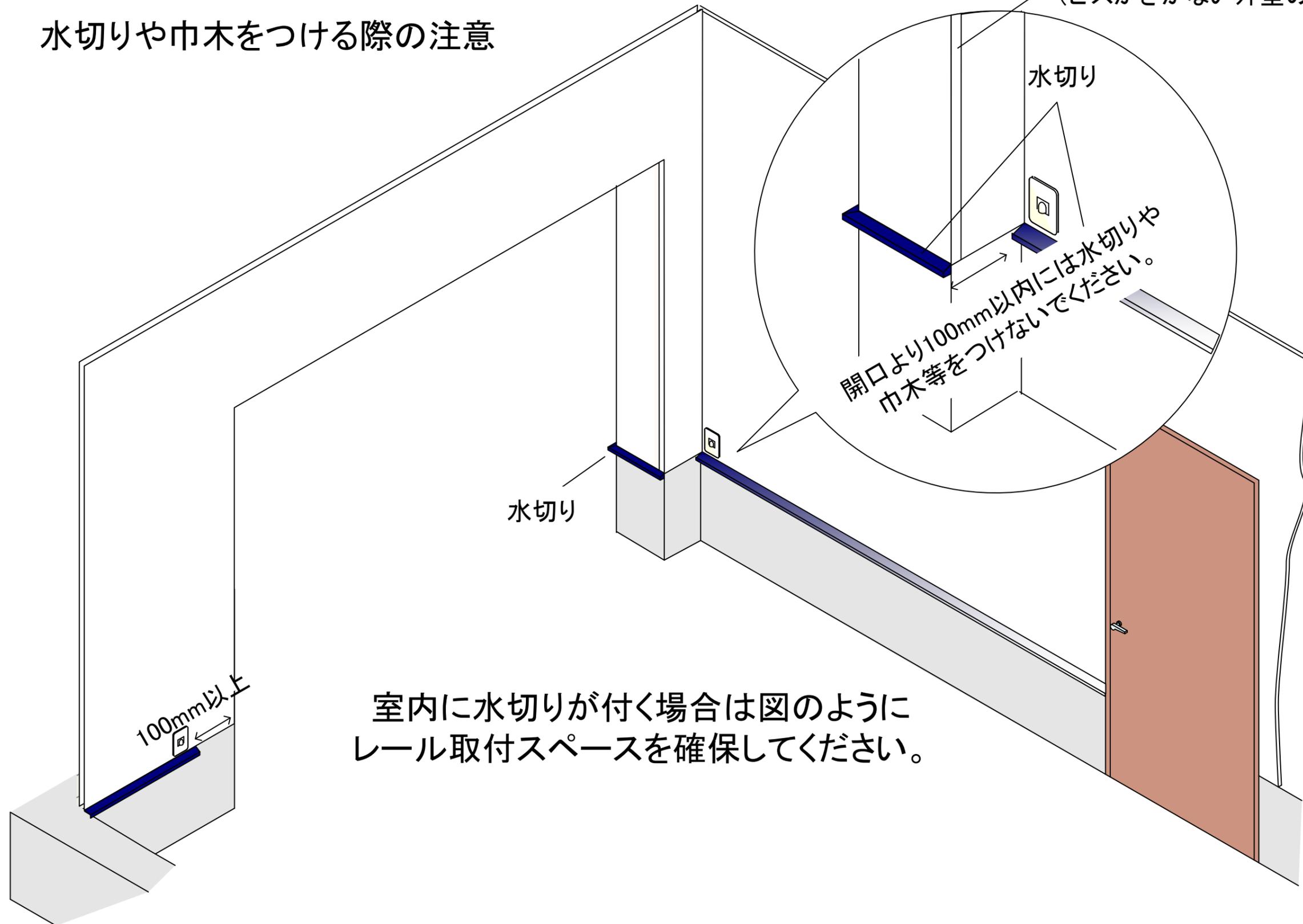
一次側100V400W



オーバードア施工前工事資料
2-2. 取付面の仕上がりについて

外壁(モルタル・サイディング・タイル等)が、
30mm以上ある場合は、
弊社設計に納まりの確認をお願いします。
(ビスがきかない外壁の場合)

水切りや巾木をつける際の注意

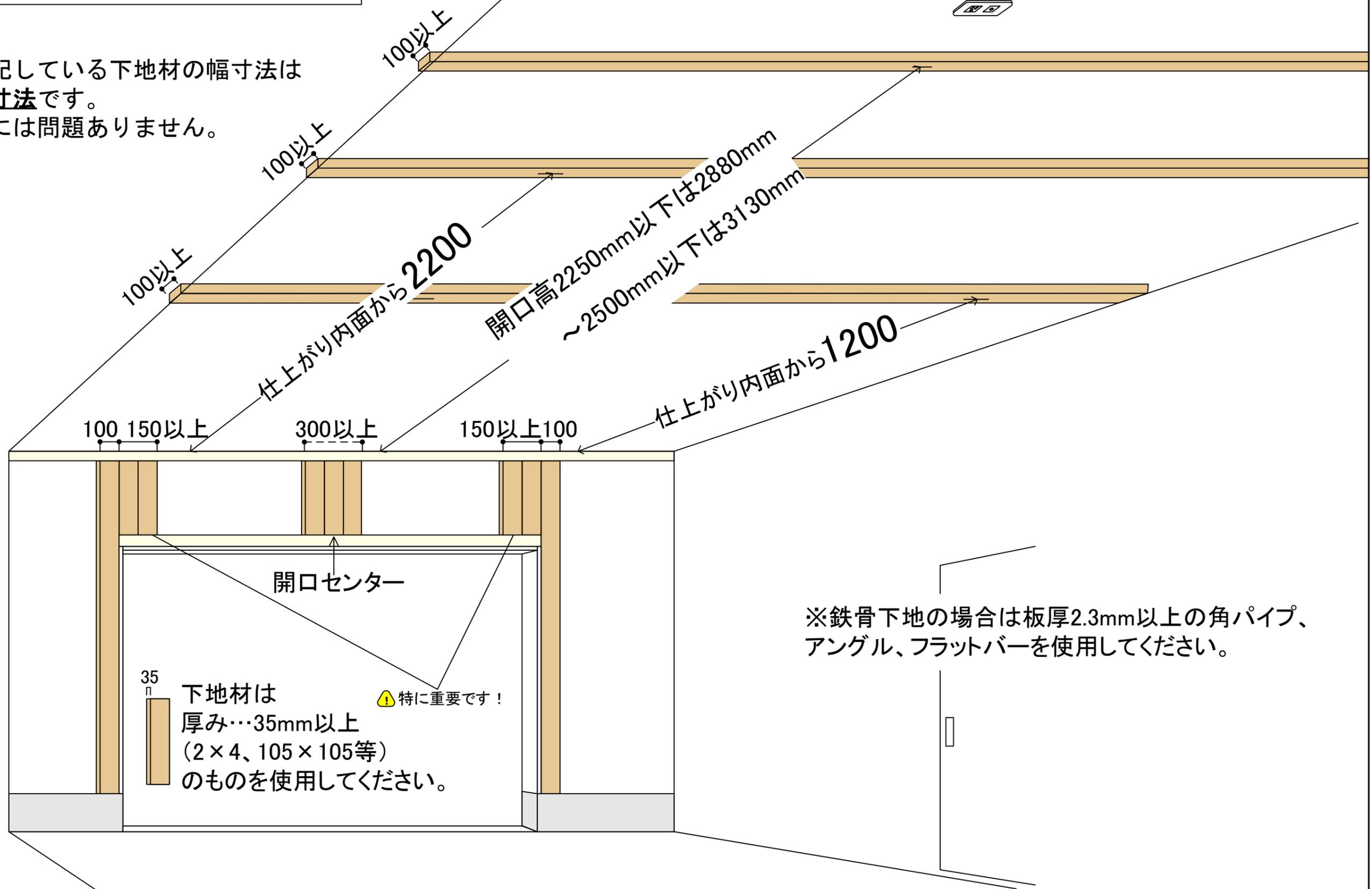


室内に水切りが付く場合は図のように
レール取付スペースを確保してください。

オーバードア施工前工事資料

3. 下地材取付け位置

図面に表記している下地材の幅寸法は
必要最低寸法です。
大きい分には問題ありません。



オーバードア施工前工事資料

4. 電源・安全センサーとスイッチの配管通線

※電動開閉機用の電源とセンサー、スイッチ用の通線または配管(配管径はφ16以上を推奨)工事をお願いします。これらは当社工事外となります。

センターは室内のセンターではなく開口のセンターです

注!) 開口高2250mm以下は3400mm
~2500mm以下は3650mm(誤差半径100mm以内)

プレート類は当社では用意しておりませんので、必要な場合は取付工事前までに設置してください。

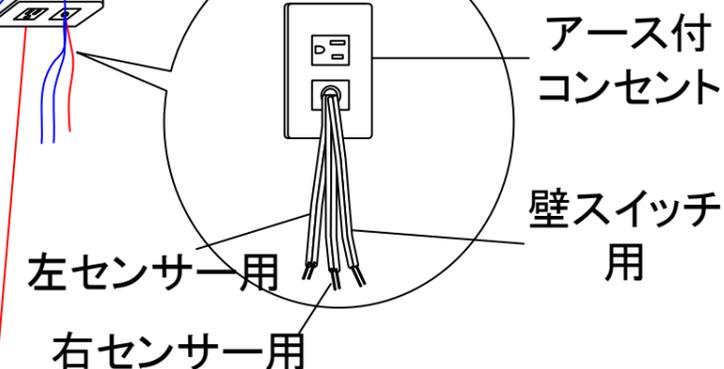
左センサー用

右センサー用

※センサー用プレートは電話線ノズルチップを推奨

表示寸法は推奨値なので、基礎が高い場合は、基礎の上端に合わせてください。袖壁が200mm以下の場合には側面へ取り付けてください。

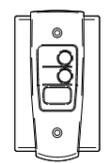
一次側100V400W



センサーとスイッチ用二次側通線は、**0.75~0.9mm位の単線2芯線(3芯線不可)**を通してください。

断線やメンテナンス性を考慮するとφ16配管が望ましいです。直接通線する場合は、配線固定時の被覆圧迫によるショートや断線により設置事後に障害が発生する場合がございます。

付属壁スイッチ



穴サイズ 50×50以下

or ボックス設置

壁スイッチ 高さ約1300mm (任意位置)



配管/通線されていない場合は露出配線になりますので、事前に告知ください。